

神戸市感染症発生動向調査週報

平成29年8月23日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所

第 33週 平成29年8月14日 ～ 平成29年8月20日

インフルエンザ

設置定点数 48 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ																														

小児科

報告定点数 31 ケ所

設置定点数 31 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～
RSウイルス感染症					2	1	1	3	5	12		5	4	2	1									
咽頭結膜熱																								
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		2			4		2	4	5	17				1	2	4	3	1	3	1		2		
感染性胃腸炎	3	1	2	4	14	7	10	30	12	83	2	7	5	9	9	3	3	2	5	4	3	12	9	10
水痘	2				1			1	1	5			1	1				1		1		1		
手足口病	4		2	2	9	8	3	18	8	54		5	16	9	10	3	4	1	3			1		2
伝染性紅斑																								
突発性発疹	1	2			1				2	6		2	4											
百日咳																								
ヘルパンギーナ			3	4	4	1	3	10	4	29		4	7	3	5	6	1	2			1			
流行性耳下腺炎		2	1		2			5		10				2		1	2	1	3			1		

第29週から、5週続けて腸管出血性大腸菌感染症の届出がありました。今週の届出が今年18件目で、例年並みの発生件数です。
当疾患は、感染力が強く、少量の菌（50個程度）で発症します。主な感染経路は、食品からの経口感染で、喫食2日～十数日後に腹痛、下痢（血便を含む）などの症状があります。
重症化による溶血性尿毒症（HUS）や脳症の併発による死亡例も報告されています。また、これらの患者や無症状保菌者の便からの二次感染が起こる可能性があります。
調理時や食事前、排便後には、十分に手洗いをしましょう。食品は、中心部が75℃1分以上になるまで十分に加熱しましょう。
医療機関で当疾患の患者を診察した際には、感染拡大防止のため、トイレの消毒や生活上の注意等について、指導下さいますようお願いします。

報告定点数 10 ケ所

眼科

設置定点数 10 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～
急性出血性結膜炎																													
流行性角結膜炎	2					1				3						1	2												

【定点機関から報告されたその他の感染症情報】

東灘区○マイコプラズマ肺炎1例:2歳 女
垂水区○細菌性腸炎(病原性大腸菌O18)1例:年齢性別不明
○細菌性腸炎(カンピロバクター)1例:年齢性別不明
西 区○アデノウイルス感染症1例:1歳 女

【基幹定点（市内 3ヶ所）からの報告】

○細菌性髄膜炎1例:61歳 男
○無菌性髄膜炎1例:4歳 男
○マイコプラズマ肺炎1例:9歳 男

【市内の感染症の状況】

全国でRSウイルス患者の報告が増加しております。
今週は、医療機関の休診も多く、報告数は、減少しておりますが、過去10年の同時期と比較して一番多く、注意が必要です。
手洗い、うがいを励行し、予防や感染拡大防止に努めましょう。

【夏休みに海外に渡航予定のみなさまへ】

夏休みで海外へ出かける人際には、検疫所や外務省が提供している感染症情報で渡航先の感染症流行状況を確認し、その感染症に応じた予防対策を行いましょう。
また、渡航後に体調が悪くなった場合は、速やかに医療機関を受診しましょう。

[夏休みにおける海外での感染症予防について|厚生労働省](#)

[予防接種 | 神戸市](#)

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向【検索】](#)

[「ILI」情報センター」ホームページを開設しています。詳細はこちらをクリック](#)

神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2017年8月23日作成

全数把握対象感染症発生状況 (二類感染症 結核)

結核届出患者数は20人(うち潜在性結核感染症3人)です。

全数把握対象感染症発生状況 (三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	菌種	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	0～4歳	2017年8月11日	2017年8月11日	2017年8月21日	O157 (VT型不明)	血清O157 LPS抗体陽性	腹痛、血便、発熱 溶血性尿毒症 症候群(HUS)	不明	-
男	20代	2017年7月23日	2017年8月21日	2017年8月21日	O157 (VT2)	便培養法	なし	不明	無症状保菌者
女	20代	2017年8月13日	2017年8月17日	2017年8月21日	O26 (VT1)	便培養法	腹痛 水様性下痢	不明	-

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 アメーバ赤痢)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	30代	平成23年頃	2017年8月17日	2017年8月17日	腸管アメーバ症	鏡検による病原体の検出 (大腸粘膜組織)	下痢、粘血便	性的接触	-

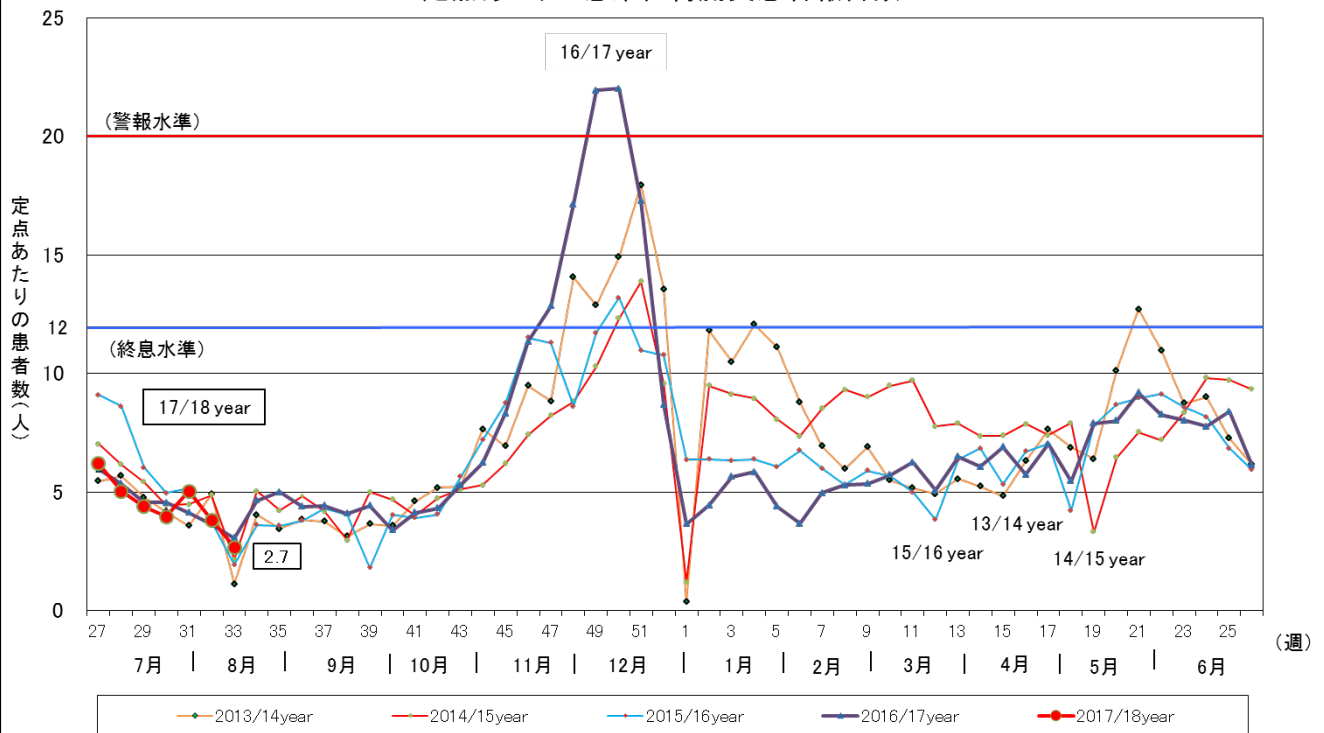
全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 梅毒)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	50代	-	2017年8月16日	2017年8月17日	早期顕症梅毒Ⅱ期	RPRカードテスト TPHA法	丘疹性梅毒疹 扁平コンジローマ	異性間性的接触	-

神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
A型肝炎ウイルス (遺伝子型1A)	便	-	60代男性(8/2採取、A型肝炎)
コクサッキーウイルスA6型	咽頭ぬぐい液	東灘	1歳3ヶ月女児(8/14採取、38℃、ヘルパンギーナ)、下記単純ヘルペスウイルス1型との重感染
単純ヘルペスウイルス1型	咽頭ぬぐい液	東灘	1歳3ヶ月女児(8/14採取、38℃、ヘルパンギーナ)、上記コクサッキーウイルスA6型との重感染
RSウイルス	鼻腔ぬぐい液	西	1歳女児(8/8採取、38.0℃、RSウイルス感染症疑い)
アデノウイルス2型	咽頭ぬぐい液	東灘	4歳7ヶ月男児(8/4採取、40.3℃、咽頭結膜熱)
淋菌	尿道擦過物	垂水	40歳、男、尿道炎、薬剤感受性試験:PCG(中間感受性)、CFIX、CTRX、AZM(感受性)

定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数

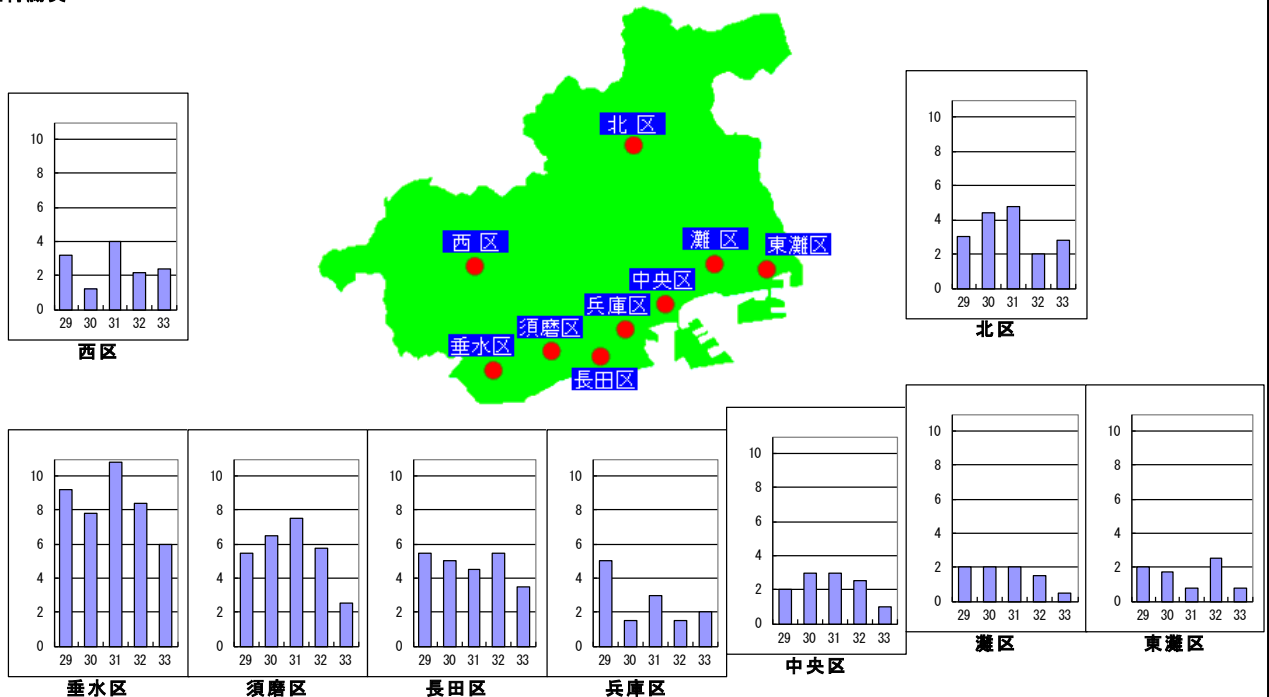


疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 29 週 平成29年7月17日

～ 第 33 週 平成29年8月20日

感染性胃腸炎



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。